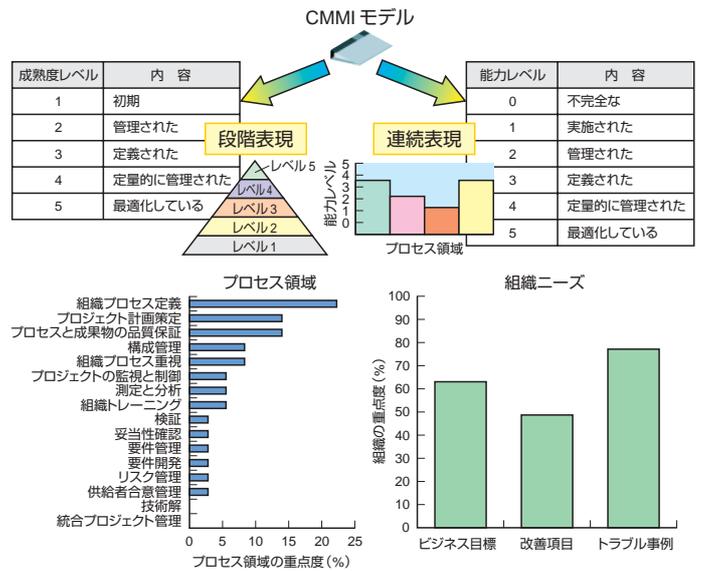


● CMMI 連続表現で組織に合った改善活動

CMMI (Capability Maturity Model Integration) 連続表現を社内で初めて適用し、成熟度レベルの無理な到達を目標としない、組織ニーズに合ったソフトウェアプロセス改善活動が実施できた。

ビジネス目標、改善項目、トラブル事例を分析することで組織ニーズに合わせたプロセス領域を重点的に改善でき、成熟度レベルの無理な到達による改善活動停滞を回避できた。成熟度レベル到達後でも改善効果が得られない組織や、改善活動が停滞している組織にとって、CMMI 連続表現は組織ニーズに合った改善活動推進と活動活性化に貢献できる。

関係論文：東芝レビュー. 61, 1, 2006, p.14 - 19.

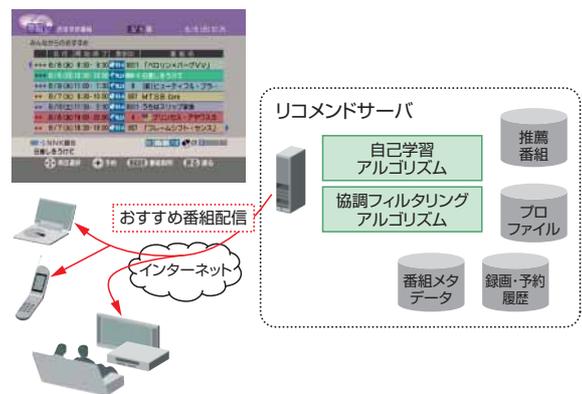


CMMI 連続表現と組織ニーズに合ったプロセス領域の選択
CMMI continuous representation and selection process areas to meet organizational needs

● 行動履歴分析によるリコメンデーション技術

個人の嗜好(しこう)を考慮した情報検索手法として、個人の行動履歴から好みを抽出する“自己学習アルゴリズム”と、他人との好みの類似性から検索結果を提示する“協調フィルタリングアルゴリズム”を特徴とするリコメンデーション技術を開発した。

この技術の応用例として、TV番組予約という行動履歴から、その人がよく録画する番組に類似した番組や、その人がふだんは録画しないが実は興味があるかもしれない番組を推薦する機能が考えられる。当社録画機器の番組推薦機能において、このノウハウが生かされている。

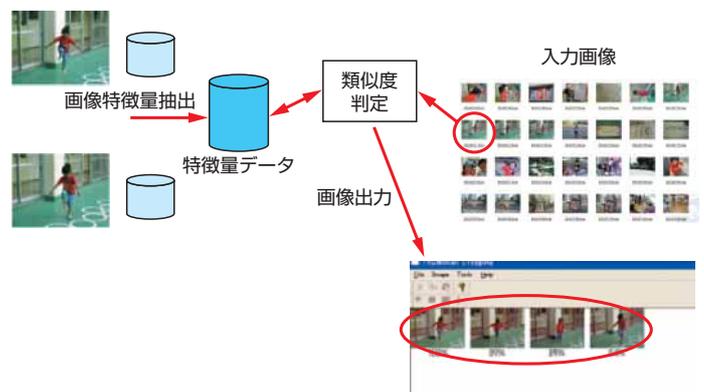


番組推薦システム
TV program recommendation system

● 類似画像検索技術

デジタル機器の記憶装置の大容量化に伴い、個人で利用する画像データが飛躍的に増加している状況のなかで、必要なデータを簡単に取り出すことがますます重要になっている。

当社は、ユーザーの手を煩わせることなく、必要な画像データを取得する支援技術として、類似画像検索技術を開発した。検索精度を落とさず、組込み機器で利用可能な小サイズの特徴量データを抽出した。今後は検索性能を更に向上させ、実用化を目指す。



類似画像検索技術
Overview of similar image retrieval system